

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		夢んぼ（放課後等デイサービス）															
		公表日		令和8年9月10日													
		利用児童数		26		回収数		26									
		チェック項目		はい		どちらとも いえない		いいえ		わからない		ご意見		ご意見を踏まえた対応			
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。		17	6					3		活動内容によって異なると思うため		活動によって教室を使い分けて安全に過ごせるように工夫しています。			
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。		16	5					5		活動内容によってグループ分けをする際に少し目を離してしまう時間があるのが心配です		活動内容やグループ分けの際にも安全に見守りができるよう担当職員を配置しています。今回いただいたご意見を踏まえ、職員配置や見守り方法を改めて確認し、安心していただける体制づくりに努めます。			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。		18	5					3				荷物を出すかごの色わけをしてわかりやすくしています。玄関はスロープ、階段は両側に手すりがあります。			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。		20	5					1		子どもが楽しく利用できていると感じるため		毎日、朝夕と清掃と消毒を行い清潔を保っています。昼食後は教室の清掃を一度行っています。換気や手すりやドアノブの消毒も行っています。			
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。		26									音楽療法や作業療法などありがたいです！		スタッフ間でミーティングを重ね支援の見直しや、各自研修等にも参加して日々の支援に努めています。		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。		25							1				将来の日常生活、社会生活を円滑に営めるよう「5領域」すべてを含めた総合的な支援を提供しています		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。		25	1									日々、保護者のニーズや課題の聞き取りや共有、スタッフmT等で課題の見直しを行い、個別支援計画に反映しています。			
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。		25							1		生活スキルレッスンは、あたり前にやらなければならない事を再認識させていただくとても重要なレッスンだと思います。我が子のペースで成長できていると感じるため		ガイドラインを参考に、児童の発達状況、保護者のニーズ、家族支援を含め本人を取り巻く環境など総合的に見直し、必要な支援を行っています。また、家ではゆっくりチャレンジできないことにも取り組み発信していきます。		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。		24	2											支援計画書を職員間で共有し、支援を行っています。	
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。		24	2											5領域、インクルージョンを基に内容がマンネリ化しないよう作成しています。	
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。		10	4	4	8			子供会があるので年2回程度				法人内その他事業所のご利用者の方と交流できる機会を設けています。			
保護者への 説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。		24	1					1				計画時や面談時に紙面とともに、写真等も活用しながら説明しています。			
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。		23	2					1				計画時や面談時に紙面とともに、写真等も活用しながら説明しています。			
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。		15	4	4	3							ご家族で困っていることを面談時や連絡帳を活用し聞きとり、対応について具体的に提案しています。緊急性の高いものは電話でお伝えし、必要に応じて直接お話しする機会もつづいています。			
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。		24	1	1			子供⇔先生 先生⇔親 親⇔子供それぞれの意思疎通ができている連絡帳で確認できている				日頃から連絡帳や電話などを通して、お子さんの様子や発達状況について共通理解ができるようにお話ししています。				
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。		26											6か月に1回の面談と必要に応じて3か月に1回など個々の変化に応じて面談を実施しています。		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。		24	1					1				子どもたちのことを第一に考え、気持ちを受け止めながら、将来に必要な力を一緒につけられるように支援に努めています			
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。		7	4	8	7							当法人の職員の中には、夢んぼをご利用いただいている兄弟姉妹や親、親族が多く在籍しており、これが当方の強みの一つと考えております。そのため、兄弟姉妹のインターンシップの受け入れなど年齢に応じて家族支援の実施ができると自負しています。一方で個人情報保護の観点から公表が難しい現状があります。しかし私たちは常に「ご兄弟の相談はいつでも受け賜わる」体制を整えおり、保護者の皆様に安心してご相談いただける環境づくりを大切にしています。			
保護者等への説明等	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。		22	1					3				日々の会話の中に、困りごともしやすい環境づくりを行います。相談や申し入れがある時は迅速に対応に努めています。			

保護者への説明等	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	23	1		1	連絡帳やメールなどで確認ができる情報の共有をしていただけるのは助かります	お子さんには必要に応じて写真カードや色別など活用しています。保護者の方には、メール配信やお知らせごとに用紙の色を変える等わかりやすくお伝えするようにしています。またお電話や直接お話しすることも内容によっては対応しております。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	23	1		2	また紙の通信作ってほしい。インスタやってないので	Instagram等でこどもたちの様子を発信しています。また、法人のメール配信にてお知らせ等発信しております。またホームページからもご覧いただけます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	23	1		2		鍵付き書庫にて保管しています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	23			3		毎月、事業所内研修と各マニュアルに沿って訓練を実施しています。SNS等でも周知していきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	22	2		2		毎月避難訓練の実施、年に2回消防署立ち合いのものの避難訓練、煙体験等の実施、水害の想定の上昇避難等、ご利用者様の避難方法の定期的な見直しも行っていきます。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	19	3		4	送迎の滞りの時、ドライバーさんによって対応が少し違うのが気になります。	安全計画や避難訓練等について、メッセージ配信・Instagram等の方法で周知します。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	20	3		3	ケガをしたことがない 小さなケガでも状況などきちんと説明してもらえるのは助かります	怪我等の発生した際は、現場の状況確認とお子さんの状態、また対応した内容を丁寧に説明することに努めています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	25			1		安心感をもって通っていただけるよう、こまやかに、ていねいな対応に努めています。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	25			1	とても楽しみにしている 楽しく通っています。休みの日がいっぱいあります。	楽しく通っていただけるよう、飽きがこない創意工夫に努めています。また子どもたちのリクエストを取り入れ楽しくチャレンジや、体験学習ができるようより良い支援に努めます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	25			1	我が子に色々な活動や経験をさせてもらっているため 自宅でカバーできない支援の対応にとても満足しています	満足していただけるよう、保護者の方とコミュニケーションを大切にニーズの聞き取りや、現状にあった支援の検討、こどもたちの成長に合わせた支援の実施に努めています